

ふるさと応援団木島平会会報

木島平い／＼なが交流 盛大に開催!!

10月8日から10日、東京都中央区の日本橋プラザビルで「木島平い／＼なが交流まつり」が開催され、村の特産品の販売やPRを行いました。3日間で約6千人が木島平のブースに立ち寄り、秋の味覚を堪能していただきました。

また続く11日には、東京都調布市で「木島平い／＼なが交流フェスタin調布」が開催されました。9回目の開催となる今回は、まんが日本昔ばなしの声優でおなじみの村出身の俳優・常田富士男さんが代表の農民芸術ふう太の杜による村芝居「蜘蛛が淵伝説」と鬼島太鼓の演奏が行われました。当日は、調布市内外から約600人が来場され常田富士男さんが創る独特の世界と迫力ある鬼島太鼓の演奏に会場が包み込まれました。また、最後には恒例のお楽しみ抽選会が行われホテルの宿泊券や新米コシヒカリなどの抽選では訪れた方々の歓喜やため息などで会場内は盛り上りました。

今後も、姉妹都市の調布市をはじめとして、「良い仲・いいなか・い／＼なか」をキーワードに都市と田舎との交流を深めて交流人口の拡大を図っていきたいと思います。



☆区民の声☆ 元気な活動や自慢、今後の展望を紹介

北鴨区

地区のテーマ
(将来像) 自然・伝統・絆を活かした
「ふれあいの里」づくり

北鴨区は木島平のほぼ中央東よりに位置し、東に三国山脈の傍系連山がそびえ、西は本邦最大の巨川千曲川を望むに西傾斜の眺望の良いところです。戸数は123戸、人口は418人、区では数多くの行事を行っています。1月の道祖神祭りに始まり、区民スキーツアーや4月・6月・11月の河川愛護作業、8月の区民ふれあい祭りでは魚のつかみ取りや金魚すくい、泥んこ宝探し、ケヤキの森公園での区民健康祭りは区民の多くが参加しマレットゴルフ大会、11月には区民祭や敬老会等が行われます。

わが村は美しく運動では、村道1号線沿いや分館の庭、団地の除雪帯にサルビアやマリーゴールドを植え、見事に花を咲かせています。

区内には多くの文化資源があり加茂宮の分霊を祀るお宮で、金運を招く三様の松(三鉢の松)がある北鴨のお宮。そしてお宮の南には繩文土器出土の小原遺跡や芭蕉の歌碑(義管法印筆塚)等があります。清流の湧き出る加茂清水には、清水場に多くの観光客が足を留めています。



▲区民総出で手入れを行う北鴨区の花壇

ZAGAT SURVEY (ザガットサーベイ)

ZAGAT SURVEY (ザガットサーベイ) とは消費者投票による世界的評価のガイドブックで特定の評論家が評価したものとは異なり、実際に施設を利用した消費者のアンケートを統計処理し評価しており、全米を中心にondon、パリなど世界88都市をカバーしています。日本では東京版、関西版を発刊しており、長野版はこれらに続き地方版では初めての発刊となります。(平成21年3月発刊予定)

最終的に「ZAGAT長野版」に掲載されるためには、当該レストラン・宿泊施設への一定以上の投票と一定の評価が必要となります。そのため多くの方にレストラン・宿泊施設への投票をいただけるようお願いいたします。

【投票方法】

- ① ZAGATホームページへアクセス(同封の資料を参考にしてください)
<http://www.zagat.com/japan/> 又は「ザガットサーベイ」で検索
 - ②投票の前にお客様情報を登録(Eメールアドレス・パスワード・住所等)
 - ③投票サイトに掲載されたリストから該当施設を選択して投票
- 【投票サイト掲載施設】
- ・健生庵 山愚(そば)
 - ・土曜日はイタリアン(イタリア料理)
 - ・遊夢庵(郷土料理)
 - ・オーベルジユグルービー(パンション・オーベルジユ)
 - ・パノラマランド木島平(リゾートホテル)
 - ・ペンション紙ふうせん(ペンション・オーベルジユ)
- ※リスト掲載施設以外にも追加して投票することにより、ガイドブックへの掲載が可能です。

ふるさと応援団会長 石川幸雄氏が叙勲

ふるさと応援団木島平会の石川幸雄会長が瑞宝単光章(危険業務従事者叙勲)を授与されました。長年の危険性の高い業務に精励したこと認められて贈られたものです。

旅行の思い出 湯本 宏

昨年2泊3日の日程で、友人4人と木島平を訪問した。実家に寄つてから樽滌でそばを食べていた所、部谷沢や市之割の村の人にお会いした。ボランティアの道普請の流水会食とのことでした。高齢ながら協働の村づくりに参加されおられ、握手をした。望郷にここにこファームから高社山山頂までリフトで登る予定でしたが雲がかかっており午前で中止し残念に思う。農場を散策して草花を見ながらやまびこの丘公園に足を延ばした。広々とした芝の広場や少し高安の遊びの時代で近くの開拓が人を集めるとと思う。

翌日は早朝にホテルを出発し稻泉寺のバスの花を観賞、写真好きの友人であり2時間ほど滞在した。その後、飯山市の阿弥陀堂、福島棚田、菜の花公園、小菅神社を案内した。外社の石垣が見事に組まれており「市川村平林・・・」作と彫つてありました。こんな所にこんな石垣がと足を止めました。次いで内山の龍興寺清水に寄つたが、村報7月号によると「平成の名水百選」に認定されたと言う。喜ばしいことです。馬曲温泉でゆっくり入浴してぼおーっと近くの山並みを眺めることが楽しみである。この馬曲温泉、まだ無気味に材木の櫓や機材が雪に深く埋まっている時に兄の選挙のために馬曲地区の友人を訪ねたことが威懾深いものがある。途中ケヤキの森公園に寄りそこからの大雄大な高社山の姿をカメラに納めました。3日目はカヤの平高原に向つた。北ドブ湿原は別天地、涼しい風が吹いてニッコウキスゲを写真に納めて一面のブナの林に目と心を休めました。

終わりに会員の皆様のご健康を祈ります。

